

小学生・中学生大会申合せ事項

高知県空手道連盟

(公財)全日本空手道連盟競技規定・審判規定
全国中学生空手道選手権・全日本少年少女選手権大会要項に準ずる。

組手競技

種 別		競技時間	得点	メンフォー	拳サポーター	ボディー プロテクター	セーフティ カップ	インステップ ガード ・シンガード
小学生	男子	1分30秒	6P差	V 以上	赤青の リバーシブル	装着	小3以上は装着	装着
	女子							
中学生	男子	1分30秒	6P差	V 以上	赤・青	装着	装着	装着
	女子							

1. 防具は全て全空連認定品を装着すること。(高体連仕様のシン・インステップガードは不可)

小学生の拳サポーターは全少仕様のリバーシブル拳サポーター。試合用赤青帯(全空連認定マーク付)はマイ帯とする。

2. 小学3年生以上の男子は必ずセーフティカップを装着。(1、2年生は監督の責任で判断)

3. 小学生・中学生ともに上段への得点距離は10cm以内、手技の接触は許されない。上段蹴りはスキンタッチ可。

4. テンカウントルールの適用。

形競技

小学生	① 1、2回戦	② 3回戦以降
	ゲキサイ 第1、第2 平 安 初段～5段 ピンアン 初段～5段 ※同じ形を繰返し演武可	第1指定形 第2指定形 ①でまだ演武していない形 ※同じ形を繰返し演武可

中学生	1、2回戦	3、4回戦	5回戦以降
	第1指定形	第2指定形	得意形もしくは 第1、2指定形で まだ演武していない形

1. 個人形は、小学生・中学生とも2名同時に演武する。決勝戦は1名ずつ行う。

2名同時に演武する時は笛の合図で開始する。

2. 団体は、登録された選手のみオーダー変更は認められる。

3. 団体形の開始時に笛の合図はしない。

4. 形名・気合い以外の声は発しないこと。

(その他)

監督の服装は、全空連規定のジャージ又は、選手と同じ服装で胸に団体名を明記した白の空手衣を着用。

IDカードは監督会議で交付。

監督は、参加申込書(団体名の下)に名前を明記。